

経営発達支援事業の目標						実施する事業	事務局 評価	委員会 評価																													
4. 経営状況の分析に関すること (目標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>経営分析件数</td> <td>60件</td> <td>60件</td> <td>60件</td> <td>60件</td> <td>60件</td> </tr> </tbody> </table>						項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	経営分析件数	60件	60件	60件	60件	60件	12月6日～7日4社 伊藤牧場、高橋農園 岩手ガーリック(株)、滝沢産業開発(株) <ul style="list-style-type: none"> 経営分析 60件 マル経30 持続化15 経営革新計画3 ものづくり補助金1 経営力向上計画1 先端設備導入計画4 事業承継計画3 ローカルベンチマーク3 事業計画策定 57件 マル経30 持続化15 経営革新計画3 ものづくり補助金1 経営力向上計画1 先端設備導入計画4 県立大学連携支援3 創業計画策定 1件 (相談件数 4件、創業融資 10件) 事業承継計画策定 3件 (診断件数 30件) 	A	A																	
項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度																																
経営分析件数	60件	60件	60件	60件	60件																																
5. 事業計画策定支援に関すること (目標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)事業計画策定件数</td> <td>35件</td> <td>35件</td> <td>35件</td> <td>35件</td> <td>35件</td> </tr> <tr> <td>(2)創業計画策定件数</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>(3)事業承継計画策定件数</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> </tr> </tbody> </table>						項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	(1)事業計画策定件数	35件	35件	35件	35件	35件		(2)創業計画策定件数	5件	5件	5件	5件	5件	(3)事業承継計画策定件数	5件	5件	5件	5件	5件	B	A					
項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度																																
(1)事業計画策定件数	35件	35件	35件	35件	35件																																
(2)創業計画策定件数	5件	5件	5件	5件	5件																																
(3)事業承継計画策定件数	5件	5件	5件	5件	5件																																
6. 事業計画策定後の実施支援に関すること (目標) <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>3年度</th> <th>4年度</th> <th>5年度</th> <th>6年度</th> <th>7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フォローアップ対象事業者数</td> <td>45社</td> <td>45社</td> <td>45社</td> <td>45社</td> <td>45社</td> </tr> <tr> <td>頻度(延べ回数)</td> <td>180回</td> <td>180回</td> <td>180回</td> <td>180回</td> <td>180回</td> </tr> <tr> <td>売上増加事業者数</td> <td>20社</td> <td>20社</td> <td>20社</td> <td>20社</td> <td>20社</td> </tr> <tr> <td>売上総利益率5%以上増加事業者数</td> <td>5社</td> <td>5社</td> <td>5社</td> <td>5社</td> <td>5社</td> </tr> </tbody> </table>						項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	フォローアップ対象事業者数	45社	45社	45社	45社	45社	頻度(延べ回数)	180回	180回	180回	180回	180回	売上増加事業者数	20社	20社	20社	20社	20社	売上総利益率5%以上増加事業者数	5社	5社	5社	5社	5社	A	A
項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度																																
フォローアップ対象事業者数	45社	45社	45社	45社	45社																																
頻度(延べ回数)	180回	180回	180回	180回	180回																																
売上増加事業者数	20社	20社	20社	20社	20社																																
売上総利益率5%以上増加事業者数	5社	5社	5社	5社	5社																																
<ul style="list-style-type: none"> 対象事業者のフォローアップ 57社 頻度 228回 売上増加事業者数 33件 売上総利益率5%以上増加事業者数 44社 																																					

経営発達支援事業の目標						実施する事業	事務局 評価	委員会 評価			
7. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること (目標)						<ul style="list-style-type: none"> ・地元消費者を対象としたテスト販売の支援 10/16・1/31 販促指導 sweets 風の色 売上 12,000 円 10/23・1/31 販促指導 東北巧芸社 売上 8,000 円 10/24・1/31 販促指導 (有)関添食品工業 売上 10,000 円 ・展示会、商談会出席 12月6日・7日 福島県大熊町ほか 出展事業者4社 伊藤牧場、高橋農園 岩手ガーリック(株)、滝沢産業開発(株) 成約0件(商談会後のサンプル提供6件) ・インターネット販売の支援 2社 販促指導 フェムケアサロン pulito 売上 60,000 円 Sweets 風の色 売上 0 円 	B	A			
項目	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度						
①地元消費者を対象としたテスト販売支援件数	3件	3件	3件	3件	3件						
売上額/社	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円						
②展示会、商談会出展事業者	3社	3社	3社	3社	3社						
成約件数/社	1件	1件	1件	1件	1件						
③インターネット販売の支援件数	3件	3件	3件	3件	3件						
売上額/社	3万円	3万円	3万円	3万円	3万円						
8. 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること (事業内容)									<ul style="list-style-type: none"> ・滝沢市商工会事業評価会議の開催 3回 第1回 7月25日 第2回 12月24日 第3回 3月27日 	A	A
① 滝沢市商工会経営発達支援計画事業評価委員会の開催 (年3回) 現状を踏まえ、年度当初(前年度評価)と中間及び年度末の3回会議を開催する。 また、引き続き外部専門家等を招聘して評価をいただくとともに、経営発達支援計画事業の進捗状況の報告及び事業の実績・結果について委員会に具申し、その内容について意見を頂戴する。その後、事業の内容について検証、改善を図ることにより、PDCAサイクルを適切に回していく。											

経営発達支援事業の目標	実施する事業	事務局 評価	委員会 評価
<p>9. 経営指導員等の資質向上等に関すること (事業内容)</p> <p>① 外部研修への参加及び資質向上の取組 多種多様な支援ニーズと高度化に対応するための支援能力の一層の向上に向けて、引き続き、経営指導員、経営支援員の小規模事業者の事業計画策定、生産性向上や事業承継など小規模事業者の実態に応じた伴走型支援スキル向上を目指す。 このため、中小企業大学校が実施する外部研修については、経営指導員のみならず、経営支援員の派遣も行い、事業計画策定に向けた分析手法や支援スキルの習得を図り、滝沢市商工会の支援能力の底上げを図る。さらに、岩手県商工会連合会のエキスパートバンク等専門家派遣を活用し、小規模事業者の相談において、職員が専門家に同行し、指導・助言等のノウハウ（伴走型支援のスキル向上や事業計画策定に向けた分析手法や支援の進め方など）の習得に努め、個社支援による組織的な支援能力の向上を図る。</p> <p>② 実践による全職員の資質向上 支援経験の豊富な岩手県内の商工会地区を広範囲にカバーする岩手県商工会連合会の広域経営指導員や経営指導員と経営支援員とがチームを組成し、巡回指導や窓口相談の機会を活用したOJTを実施する。また、企業に対する専門家派遣支援の際は、職員が同席し、そのスキルを学ぶこととする。さらに、3名のプロジェクトマネージャー（所定の養成研修を終了し、高度で専門的な経営課題に対応可能な人材として、岩手県商工会連合会会長から認定を受けた職員）を中軸として、事業計画策定について、OJT等により職員個々の能力を高め、全職員が伴走型の支援ができるように組織機能強化を図る。</p> <p>③ 支援ノウハウ等情報の共有化 職員の異動があった場合でも支援体制を維持するために、個社支援に係る分析結果や支援経過、結果等の情報は、支援等を引き継ぐ経営指導員や経営支援員にとって極めて有用な情報となる。ついては、事業者情報や指導内容や事業者情報について、滝沢市商工会の経営支援基幹システム商工イントラ（事業所基本情報・指導記録管理）を活用し、一元的な管理を行う。また、経営指導員及び経営支援員が伴走型支援を担当している小規模事業者事例や進捗状況を報告する「経営発達ミーティング」（月2回、年間24回）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業大学校が実施する外部研修参加 11月19日・20日 1名 ・ エキスパートバンク等専門家派遣事業活用 延べ 34件 ・ OJT や専門家派遣による全職員の資質向上 持続化補助金作成支援 15件 経営革新計画 3件 ・ 商工イントラの活用 職員による相談業務記録や事業所情報を 必要に応じて活用している。 ・ 経営発達ミーティング 21回 	A	A

経営発達支援事業の目標	実施する事業	事務局 評価	委員会 評価
<p>の開催を通して、職員間の支援ノウハウの共有や計画目標達成にむけたアドバイス等を相互に行い、支援能力の強化を図る。</p> <p>10. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること (事業内容)</p> <p>① 滝沢市商工振興実務者連絡会の開催 (年1回)</p> <p>滝沢市商工会と滝沢市は市の商工業の振興を図るため、「滝沢市商工振興実務者連絡会」を平成17年(2005)から設置している。会議は、滝沢市商工会職員と滝沢市経済産業部企業振興課、観光物産課、農林課職員とで年1回開催している。会議では、「産業振興」、「地域振興」、「連携事業等」について話し合っていることから、引き続きこの会議を活用すると共に、市役所の担当職員と経営指導員等滝沢市商工会スタッフの連携を強化し、合意された連携の方策及び役割について、各々の組織における方針・方向性に照らし合わせ、滝沢市商工会においては、市内企業が求めている具体的な支援課題に対応すると共に、職員の支援能力の構築を図る。</p> <p>② 市内の大学との連絡会の開催 (年1回)</p> <p>滝沢市商工会と市内2大学(盛岡大学、岩手県立大学)との連携ネットワークの構築に向けて、知的資源の活用、大学のシーズと地域のニーズのマッチングなど、市内商工業に対する意見交換の機会を設け、産学の協働、地元就職、インターンシップ等を促すための協議を行う。また、個別課題については、担当レベルでの検討を進めるものとし、一連の取組を通じて、連携による商工業発展に向けた共通認識を得ると共に、市内の企業に対する支援能力の向上を図る。</p>	<p>・滝沢市商工振興実務者連絡会の開催 10月23日開催 滝沢市経済産業部と互いの事業について意見交換をし、課題の共有と連携を図った。</p> <p>・市内の大学との連絡会の開催 令和8年3月10日開催</p>	A	A

経営発達支援事業の目標	実施する事業	事務局 評価	委員会 評価
<p>1 1. 地域経済の活性化に資する取組に関すること (事業内容)</p> <p>① 滝沢市観光イベント事業の連携及び情報発信 (年3回) チャグチャグ馬コまつり、スイカまつり、滝祭 (TAKI-SAI) 滝沢市、滝沢市観光協会、滝沢市商工会の3団体が連携を密にし、関係人口の増加及び地域の活性化を目的とした観光イベントを年3回開催する。 滝沢市商工会は、実行委員会の事務局及び構成員として、各イベントの賑わい創出のための出展の取りまとめや関係団体との連携によるホームページ、SNS等を活用した情報発信を強化するための支援を通して、市内の交流人口増加と地域活性化を図る。</p> <p>② 企業間連携フォーラムの開催 (年2回) 滝沢市商工会と市が共催し、市内における企業間の連携及び新型コロナウイルス感染症により疲弊し、厳しい経営環境にある小規模事業者のICT・IoT導入による生産性向上を推進するため、誘致したIT・物流・製造企業や大規模事業所等との新たな交流の場を設けるため各種フォーラムを開催する。 フォーラムには、会員非会員にかかわらず参加者を募る。IT企業からは、IT化戦略による経営改善等、誘致企業からは、先進の技術等による経営ノウハウを学ぶ。また、企業間・企業とIT・農業者とITとの連携を深めることにより、農業者との連携による新たなネットワーク構築や、取引に有効活用され、地元事業者の進展、新規分野への展望が開け創業や利益向上につながる。これら一連の取組を通して、地域経済の活性化をめざす。</p>	<p>・チャグチャグ馬コまつり、・スイカまつり、滝祭 (TAKI-SAI) PRのための情報発信をした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャグチャグ馬コまつり 6月 7日 ・スイカまつり 8月 11日 ・滝祭 8月 30日・31日 <p>・企業間連携フォーラムの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> 9月 5日 アイティブリッジベース 12月 9日 CANVA セミナー 2月 6日 アイティブリッジベース 	A	A
総合評価		B	A